

令和5年度(2023) 九州考古学会 プログラム案

日時：2023年11月25日(土)1日目 12:00～16:40
企画「九州考古学の展望ーコロナ禍を経てー」
17:00～18:00 総会
11月26日(日)2日目 9:30～18:00 研究発表・ポスター発表
会場：西南学院大学 百年館(松緑館) 1階多目的ホール

【11月25日(土)1日目】

11:30～ 受付・オンライン接続開始
11:50～ 開会式

★企画「九州考古学の展望ーコロナ禍を経てー」

12:00～12:30 K1「令和の九州旧石器研究動向ー西北九州を中心としてー」
柳田裕三(佐世保市教育委員会)
12:30～13:00 K2「南島先史時代の石製玉類出現の背景」
新里貴之(沖縄国際大学)
13:00～13:30 K3「一支国を構成する弥生集落の現状と課題ー近々の調査成果を踏まえてー」
松見裕二(壱岐市教育委員会)
13:30～14:00 K4「熊本市出土「甲子年」銘文鉄刀について」
林田和人・三好栄太郎(熊本市教育委員会)
14:00～14:10 休憩
14:10～14:40 K5「阿恵官衙遺跡周辺の官衙関連遺跡について」
西垣彰博(粕屋町教育委員会)
14:40～15:40 K6「固城東外洞遺跡出土外来系遺物からみた日韓交流」
蘇培慶(三江文化財研究院)
15:40～16:40 K7「韓半島南部地域出土土師器系土器からみた日韓交流」
趙晟元(前 釜慶大学校博物館)

★総会

17:00～18:00 総会

18:30～懇親会 クロスプラザ2Fレセプション会場

【11月26日(日)2日目】

- 9:00～ 受付・オンライン接続開始
- 9:20～9:30 開会 事務連絡
- 9:30～10:10 ①福岡県糸島市上鐘子遺跡出土弥生土器毛筆彩色絵画発見
柳田康雄
- 10:10～10:50 ②佐賀市七ヶ瀬遺跡の発掘調査について
馬場 晶平
- 10:50～11:30 ③宇佐市小部遺跡における古墳時代前期豪族居館の大型建物
と周辺景観の復元
弘中正芳
- 11:30～12:00 ポスターセッションコアタイム
- 12:00～13:00 昼休み
- 13:00～13:40 ④九州の横穴式石室墳
小嶋 篤
- 13:40～14:20 ⑤史跡長者屋敷官衙遺跡周辺確認調査について
丸山利枝
- 14:20～15:00 ⑥国指定史跡ホゲット石鍋製作遺跡の再評価
東貴之
- 15:00～15:10 休憩
- 15:10～15:50 ⑦湖州鏡の分布と流通
高尾将矢
- 15:50～16:30 ⑧大村・五島・天草地方の「疱瘡墓」について
賈文夢・野上建紀
- 16:30～17:10 ⑨幕末期における蒸気船燃料の条件-発掘調査で出土した石炭の実態調査
中間報告-
中野充
- 17:10～ 閉会式

★ポスター発表

- コアタイム 11:30～11:45 オンライン発表 11:45～12:00 質疑応答(会場のみ)
- 11:30～11:35 P1 大万寺裏遺跡群の発掘調査成果
藤川貴久
- 11:35～11:40 P2 近世五島焼の窯跡と製品についてー近年の発掘調査からー
野上建紀・賈 文夢・椎葉 萌
- 11:40～11:45 P3 蓋井島における戦争遺跡の3D調査について
田尻義了・中原周一・藤原彰久・池田拓・中山元智・高橋寛宇